

報道関係各位

## 電通と博報堂は共同でCM配信許諾情報管理システムを構築

### －ブロードバンド時代の動画CM配信に対応－

平成13年7月12日

株式会社 電通

株式会社 博報堂

株式会社電通（成田豊社長）と株式会社博報堂（宮川智雄社長）は共同で、通信回線の広帯域化（ブロードバンド化）に対応し、インターネットや携帯電話における動画CM配信業務を支援するCM配信許諾情報管理システム「ADmission（アド・ミッション）」を構築する。

近年、ケーブルテレビ、xDSL、光ファイバー、IMT-2000などに見られるブロードバンド化により、膨大なデータ量を持つ動画CMの配信が可能となり、様々な技術や新サービスが発表されつつある。

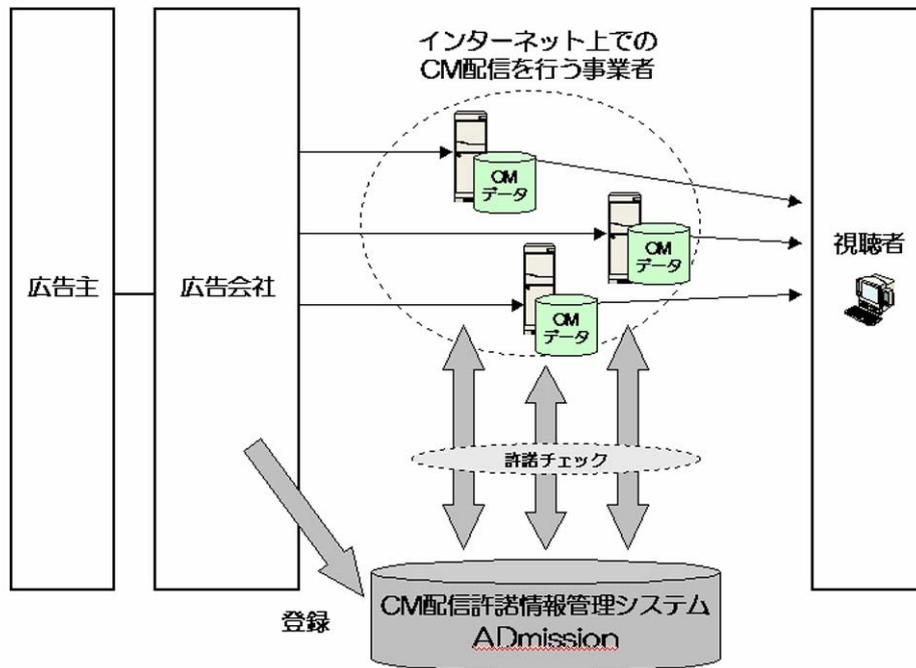
通常テレビCMでは、出演者や音楽提供者をはじめとした権利保有者と広告主との間で、CMの使用範囲に関する契約が交わされている。しかし、インターネット上では、契約で許諾された使用期間・露出地域・使用方法などの範囲を逸脱して使用されることによるトラブルが発生しはじめている。

このため、インターネットなどの通信回線上でCMを配信する場合、配信される画像データの大きさや画質などを特定したり、露出する期間や地域、使用範囲などの条件を確認し、また確実に実行するためのシステム構築が要請されてきた。

両社はこのような状況を受けて、CM配信許諾情報管理システムの構築を行うことで合意し、この度プロトタイプを完成させた。ブロードバンド時代の広告主ニーズに応じ、広告主やCM制作にかかわる各種権利者との契約が遵守された状態でのCM配信が行われるよう、システム面で支援する。

システム構想によれば、CM制作時に決定される配信許諾条件を許諾管理者（広告会社等）がデータベースに入力し、CM配信を行なう事業者は配信の際にこのデータベースを参照し、許諾条件を満たしたCMだけを配信する。今後、インターネット上等でのCM配信を予定する事業者とシステム上の連携を確認するための各種実験を行い、運営上の課題を検討した上で、オープンなプラットフォームとなるよう各方面に提案を行ない、来春を目処に本システムの運用開始を目指す。

概念図（例）



(お問い合わせ先)

株式会社電通	広報室	小林、小片	Tel 03-5551-5595
株式会社博報堂	広報室	寺島、木下	Tel 03-5446-6161